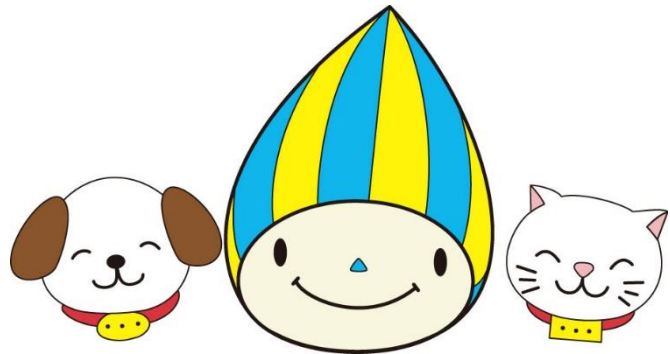




# 令和2年度 事業概要



動物愛護ミナモ

**岐阜県動物愛護センター**  
(岐阜県野生鳥獣リハビリセンター)

## 目次

### 第1 概要

- 1 沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3 組織及び職員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

### 第2 事業の実施状況

- 1 犬猫の譲渡の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2 愛犬のしつけ方教室等の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 3 動物愛護思想の普及啓発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 4 被災動物の救援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- 5 地域猫活動支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 6 動物介在活動犬の育成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- 7 傷病野生鳥獣の保護・リハビリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

## 第1 概要

### 1 沿革

- 平成25年10月 9日 建設工事着工
- 平成26年 3月14日 庁舎等竣工
- 平成26年 4月23日 開所式

### 2 施設の概要

#### ○開館時間

午前9時30分から午後4時30分まで

(休館日：毎週火曜日、祝日の翌平日及び12月29日から1月3日)

#### ○敷地面積

3,455㎡(美濃市から無償貸与)

#### ○動物愛護センター (木造スレート葺平屋建)

- ・事務室 多目的ホール
- ・飼養管理室
  - 犬：ケージ 5頭分
  - 猫：飼養可能頭数 10頭分
- ・経過観察室
  - 犬：ケージ 5頭分
  - 猫：ケージ 10頭分
- ・検査室 トリミング室
- ・車庫 倉庫
  - 公用車(軽貨物1台) 被災動物用テント3張 等
- ・犬のマッチングスペース
- ・ドッグラン

#### ○野生鳥獣リハビリセンター

- ・管理棟・飼育小屋
- ・フライングゲージ

### 3 組織及び職員数

○行政組織（令和2年4月1日現在）

所属長	課	係	主管課
所長 (獣医師)	動物愛護課長 (所長兼務)	管理調整係 ・事務1名 ・非常勤専門職1名	健康福祉部生活衛生課
		動物愛護係 ・獣医師2名 ・衛生技術員1名 ・非常勤専門職2名	

※ 動物愛護センター職員は、野生鳥獣リハビリセンターを主管する環境生活部環境企画課を兼務（管理調整係の非常勤専門職員を除く）

## 第2 事業の実施状況

### 1 犬猫の譲渡の推進

保健所に収容された犬猫のうち譲渡に適すると判断された個体を動物愛護センターに移送し、健康診断後マイクロチップを挿入し、手術可能な個体には不妊去勢手術を施した。

新たな飼い主には、飼養方法や動物愛護に関する講習（譲渡前講習）を行ったうえで譲渡した。

また、譲渡3ヶ月後に犬猫の体調や飼養状況、犬の登録や狂犬病予防注射の実施状況などについてアンケートによる譲渡後調査を実施した。

#### ○動物の受入れ・譲渡数

〈犬〉

	受入頭数（うち死亡等）	譲渡頭数（うち不妊去勢手術済）
令和2年度	21（0）	21（17）
令和元年度	38（2）	34（22）
平成30年度	32（2）	32（19）
平成29年度	38（1）	47（24）
平成28年度	49（1）	40（19）

〈猫〉

	受入頭数（うち死亡等）	譲渡頭数（うち不妊去勢手術済）
令和2年度	77（3）	70（7）
令和元年度	88（7）	81（17）
平成30年度	86（8）	87（11）
平成29年度	115（2）	106（17）
平成28年度	119（11）	112（29）

#### ○譲渡前講習実施状況

	回数	受講者数
犬の飼い主向け	29	185
猫の飼い主向け	33	175



譲渡前講習会の様子

## 2 愛犬のしつけ方教室等の開催

犬のしつけ方に困っている飼い主を対象にしつけ方教室及び個別相談会を開催した。

### ○しつけ方教室

実施日	講師	参加頭数 (うち6ヶ月齢以下)	受講者数
5.24	JAHA 家庭犬しつけインストラクター 浅野 好恵 氏	3 (0)	9
6.28	JAHA 家庭犬しつけインストラクター 垂谷 智子 氏	5 (2)	11
8.9		3 (0)	6
7.19	ドッグトレーナー 宮腰 裕子 氏	5 (2)	11
9.27	動物愛護推進員 祖父江 和博	3 (0)	8
10.18		3 (0)	6
11.14	家庭犬トレーナー 田口 尚也 氏	4 (1)	11
12.13		4 (2)	9
3.7		4 (1)	9

※ 1回につき4組を限度として開催



しつけ方教室の様子

### ○犬の飼い方・しつけ方個別相談

実施回数	参加頭数	参加者数
22	49	98

※ 1組1時間まで、1回3組までで開催



犬の飼い方・しつけ方個別相談の様子

### 3 動物愛護思想の普及啓発

#### ○動物愛護教室等の開催

動物愛護思想の普及のため、動物愛護センターにおいて動物愛護教室等を開催した。

実施日	内 容	参加者数
<del>6. 5</del>	<del>動物のお医者さん体験&amp;ふれあいイベント</del>	中止
7. 23	獣医師のお仕事体験	10
8. 2	犬のトリミング体験教室	4
8. 10	愛護センターのお仕事体験教室	10
<del>9. 23</del>	<del>動物愛護センターフェスティバル</del>	中止
11. 3	大人の動物愛護教室 「犬のお手入れ方法を学ぼう」	10
3. 20	犬猫の健康と飼養管理セミナー 「犬と猫の健康と食事管理」 講師：千疋どうぶつ病院長 大西和哉氏	14
3. 27	愛護センターのお仕事体験教室	10
計 6回開催		



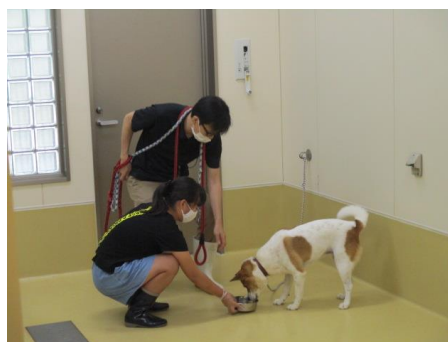
犬のトリミング体験教室の様子



犬のお手入れ方法の様子



獣医師のお仕事体験の様子



センターのお仕事体験教室の様子

### ○出前講座の開催

動物愛護思想の普及のため、県内の学校等に赴いて動物愛護教室を開催した。

実施日	実施校	参加者数
10.15	関市立下有知小学校	63
11.25	海津市立吉里小学校	30
12.24	郡上市立大和南小学校	16
計 3回開催		



出前動物愛護教室の様子

### ○夏休み自由研究企画

夏休み自由研究企画として小中学生を対象に、動物愛護についての説明と動物愛護センターの見学会を行った。

実施日：8月5日、16日

参加者：11名



## ○インターンシップ及び職場体験学習

動物愛護センターの業務を理解してもらうとともに動物愛護思想の普及啓発を図るため、インターンシップ及び職場体験学習を実施した。

学校名・実施日	参加者数	内 容
県立加納高等学校 8. 2	3	・業務内容の説明 ・施設見学 ・意見交換
岐阜大学附属中学校 11. 20	1 2	・動物愛護に関する講義 ・業務内容の説明 ・施設見学
サニーサイド <sup>®</sup> インターナショナルスクール 2. 28	2	・動物愛護に関する講義 ・業務内容の説明 ・施設見学
研修医及び獣医学生 7. 14、9. 2、9. 16	1 1	・業務内容の説明 ・施設見学

## ○広報

動物愛護センターの活動についてテレビ・新聞等でPRを行った。

媒体	報道機関	内容
テレビ	CCNネット	イベント開催紹介
新聞(主なもの)	岐阜新聞	「命の架け橋」(月2回) 譲渡後の犬猫の写真及び飼い主のコメントを掲載 イベント案内、開催紹介
	中日新聞	イベント案内、開催紹介
広報紙	美濃市	イベント案内
	関市	
タウン誌	咲楽(岐阜地区)	イベント案内
	月刊ふらざ(岐阜地区)	
	きらら(関市・美濃市)	

#### 4 被災動物の救援

##### ○啓発及び資材の整備

災害時に動物と避難する際の準備について、譲渡前講習やしつけ方教室等で啓発を行った。また、次の自治体等が行う訓練に参加し、動物同行避難について説明を行った。

実施日	自治体等
11. 8	美濃加茂市

なお、動物愛護センターでは、被災動物救援拠点として被災動物用テント（3張）やケージなどの資材を常備している。

##### ○被災動物救援ボランティアリーダー講習会

岐阜県内で大規模な災害が発生した際、被災した犬・猫などの「救護活動」を行うボランティアリーダーの養成講習会を開催した。

開催日	内 容	参加者数
8.29	講演：災害時の心構えと備え 講師：岐阜大学地域減災研究センター特任准教授 村岡 治道氏	15名
10.3	講演：ペットと防災 あなたにできること、私にできること 講 師：特定非営利活動法人 アンビシャス 代表 松岡 幸子氏	17名
11.15	講演：ペット版避難所運営ゲーム（HUG）難易度＝やさしい 講師：動物愛護センター 坂本 貴史 主任技師	11名



被災動物救援ボランティアリーダー再講習会の様子

## 5 地域猫活動支援事業

飼い主のいない猫により生じる地域でのトラブルを解消するため、地域猫活動支援事業を推進した。

### ○実施内容

- ・自治会からの相談への助言
- ・自治会での説明（依頼に基づく）
- ・保護等ボランティアとの連携
- ・地域猫の不妊去勢手術の実施

〈不妊去勢手術実施頭数〉

	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
岐阜圏域	2 (1)	14 (4)	8 (3)	6 (1)	
西濃圏域	6 (1)			3 (1)	22 (1)
中濃圏域	44 (8)	13 (3)	29 (6)	59 (6)	10 (2)
東濃圏域	46 (10)	41 (6)	29 (4)	43 (8)	47 (3)
飛騨圏域	98 (14)	89 (11)	49 (4)	7 (1)	
計	196 (34)	157 (24)	115 (17)	118 (17)	79 (6)

※ ( )内は実施自治会数

## 6 動物介在活動犬の育成

医療機関や福祉施設において、ふれあいなどを行うための動物介在活動犬の育成を行った。

### ○動物介在活動犬の譲渡

譲渡年度	譲渡した犬	譲渡先
令和元年度	しろ（ビションフリーゼ オス）	夢眠かに（可児市）
平成30年度	くるみ（雑種 メス）	八幡の杜（養老町）
平成29年度	もみじ（柴犬 メス）	おあしす明和（多治見市）
	ハウル（トイプードル オス）	フレンドリーおりべ（本巣市）
平成28年度	ポン（シーザーM i x オス）	介護 結ぶ（大垣市）
	ちい（ゴールデンレトリバー メス）	ドリーム陶都（土岐市）
平成27年度	ホープ（ゴールデンレトリバー メス）	岐阜老人ホーム（岐阜市）

## ○犬の訪問活動

育成中の動物介在活動犬の訓練の一環として、希望があった福祉施設の訪問活動を行った。

訪問日	訪問先
9. 12	リハビリデイ HiiRo (可児市)
10. 10	リハビリデイ HiiRo (可児市)
11. 13	リハビリデイ HiiRo (可児市)
11・16	デイサービス元気印 (岐阜市)
12. 18	リハビリデイ HiiRo (可児市)
1. 18	cocoro 土岐教室 (土岐市)
1. 27	cocoro 多治見生田教室 (多治見市)
3・ 6	リハビリデイ HiiRo (可児市)

## 7 傷病野生鳥獣の保護・リハビリ

外傷を負った希少な野鳥 (クマタカ、ハヤブサなど) 等を収容し、リハビリ等による回復ののち、放野を行った。

### ○収容羽数

年 度	種類と羽数
令和2年度	フクロウ1、ハヤブサ1、オオタカ1
令和元年度	ハヤブサ1
平成30年度	ハヤブサ1、ハイタカ1
平成29年度	オオタカ2
平成28年度	フクロウ1



#### <動物愛護センターへのアクセス>

東海北陸自動車道美濃インターから約10分

長良川鉄道美濃市駅からバス・タクシーで約10分

令和2年6月 発行 岐阜県動物愛護センター  
〒501-3781 美濃市片知 593 番地  
TEL 0575-34-0050 FAX 0575-34-8228 E-MAIL c22515@pref.gifu.lg.jp  
HP <http://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/dobutsu/dobutsu-aigo/22515/>